



周防大島町立東和病院
外科部長 山口 洋介

8月より外科医として東和病院に赴任しました。出身は愛知県です。25年間外科医として働いてきました。周防大島という自然豊かな地で地域の皆様の役に立つ医療を行っていききたいと考えています。東和病院も8月から外科医が二人体制になりいろいろな手術ができる体制になってきました。まずは、相談に来てください。

ほかの病院で手術をされた方も、これから手術を検討されている方も気軽に相談いただき、一緒になって皆様にとっていい治療法を考えていきたいと思っています。相談しやすい敷居の低い外科を目指しています。よろしくお願ひします。

「橘」が縁で交流を続けています



料理では子どもたちが魚をさばきました。



▲交流会の様子

佐賀県武雄市の橘小学校6年生17名が、8月1日から3日までの間、橘ウインドパークに宿泊し、カヌー体験、魚釣り、ジンダ味噌作りなどを体験しました。武雄市橘町とは同じ「橘」の地名が縁で、平成15年の旧橘町の時から交流を続けています。1日には安下庄小学校6年生の児童との交流会も開催され、児童同士で交流を深めました。

はじめまして
町の顔



ALT(外国語指導助手)
クリスタル
綾 フレデリック

私の名前は、クリスタル 綾 フレデリックです。ハワイのオアフ島から来た新しい外国語指導助手です。これから、私は、周防大島町の子どもたちへの指導を通じていろいろなことを学び、国際交流の輪を広げていきたいと思っています。

私は、1981年に、オレンジ、グレープフルーツ栽培等の農業が盛んなフロリダ州に生まれました。そして、大好きな沖縄県とハワイで少女時代を過ごしました。この度、周防大島に来て、夏の暑さが故郷に似ているので、とても懐かしく感じました。

町の皆さんはとても友好的で、平和を愛する人たちであることがよくわかりました。ところで、私の祖母は、今も沖縄県に住んでいます。周防大島で土を耕して果物などを栽培している方々を見ると、戦争を体験した祖母が、果物を大切そうにお仏壇にお供えしていたのを思い出します。町の皆さんは、町の宝である子どもたちのために、平和で安全な未来をつくるためにがんばっているのだと思います。その心を学び、私は、町の子どもたちの語学力向上という形で、奉仕していきたいと思っています。

ハワイ語で、「アロハ」は「慈愛」を意味しています。「マハロ」は「感謝する」という意味です。慈愛と感謝の精神で、町の皆さんに恩返しする気持ちで一步一步進んでいこうと思っています。